

学校だより 7月号

大田区立多摩川小学校 校長 並木 昭
<https://www.ota-school.ed.jp/tamagawa-es/>

令和8年6月30日 第4号



学校だよりはデータ配信(tetoru)になります。
本校HPにも掲載しています。ご確認ください。

「校庭の芝生はやっぱり素敵ですね」～みんなで育む自慢の校庭ときれいな心～

副校長 吉川 貴雄

6月12日・13日の2日間にわたり、今年度第1回の学校公開を開催いたしました。多くの保護者や地域の皆様にご参観いただき、心より感謝申し上げます。

教室を回ると、皆様に見守られるなかで「よいところを見てもらおう」「頑張る姿を届けよう」と、いつも以上に熱心に学習に取り組むこどもたちの姿が印象的でした。やはり、皆様に直接こどもたちの様子を見ていただくことは、大変貴重で大切な機会であると改めて実感いたしました。

今回の学校公開では、本校の伝統行事である「グリーン大作戦」を実施しました。これは、4年生と5年生が5月の大型連休明けから約1か月間、大切に育ててきた「ポット苗」を校庭に補植する取組です。当日は降雨による日程調整もありましたが、こどもたちは自慢の校庭を自分たちの手できれいにするため、一生懸命に作業へ励んでいました。毎日使う教育環境を自らの手で大切に育む心をこれからも育ててまいりたいと思います。

この恵まれた校庭芝生は、東京都の補助金や、区の管理業者・芝生販売業者の皆様の専門的な技術によって支えられています。そして何より、「PTA」や「たまパパ」の皆様が土曜日に汗を流してくださる芝刈りのおかげで、美しい緑が維持されています。



今回の学校公開を参観していただいた方々からは、「校庭の芝生はやっぱり素敵ですね」という温かいお声をたくさんいただきました。同時に、「今度は芝刈りに参加してみます」「施設開放のときも大切に使います」といった心強いお言葉もいただき、大変嬉しく思っております。

ただ、この自慢の校庭を美しく保ち続けることは、決して簡単ではありません。しかし、教職員やこどもたち、そして保護者・地域の皆様が芝生を通してどのように関わり、手を取り合っていくかで、これからの教育環境はさらに素晴らしいものへと変わっていきます。この恵まれた環境を未来へつないでいくためには、学校と地域が少しずつ関わり、共に育てていくことが欠かせません。皆様のお力添えの積み重ねが、こどもたちの豊かな教育環境を創ります。ぜひ皆様も、できるところから少しずつ学校の環境づくりに加わっていただけますと幸いです。引き続き、温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



大田区の新たな事業を紹介します（詳細は tetoru 配信でご確認ください）

「朝の居場所づくり事業」

7:30 から通常の登校時間までの間、児童が安全・安心に過ごすことができる居場所を提供しています。まだ利用者が少なく、正門の前には朝早くから開門を待つこどもたちが多くいます。この機会に登録しご活用ください。

「放課後スタディ」

金曜日 14:15～15:45、放課後こども教室で宿題やプリント学習の勉強をサポートしていただけるようになりました。利用に当たっては事前に放課後こども教室に登録が必要です。学習内容の復習や予習に、ぜひ登録しご活用ください。

7月の生活目標「学校のきまりを守ろう」

生活指導部

学校には、登下校や学習、生活や遊び方の約束など様々な「きまり」があります。きまりは生活の中で互いが気持ちよく安全に過ごすための最低限のルールです。一番大切なことは、一人一人の児童が自分の行動について考え、皆が気持ちよく過ごすことです。4月に配布しました「多摩川小学校 楽しく安全に過ごすために」等をご覧の上、自分の行動についてご家庭でも考える時間をつくってください。（学校 HP「配布文書」にも掲載）もうすぐ夏休みになります。夏休み中はタブレットを持ち帰ります。携帯・スマホ・クロムブックなどの使い方をご家庭でも話し合い、ぜひ「SNS おうちルール」を決めて実行してください。

水泳指導の様子

水泳担当

6月16日より水泳指導が始まりました。水泳指導では、安全を第一にバディの確認や準備運動を丁寧に行っています。1年生は初めて、2～6年生は久々のプールを見た瞬間、歓声があがりました。こどもたちはそれぞれのめあてに向かって、水に親しみながら意欲的に取り組んでいます。笑顔で活動する中で、「できた!」という達成感や成長の姿がたくさん見られました。7月に入り、強い日差しの下にいますと、水に入りたい気持ちも高まると思いますが、気温も高くなるのでより一層安全に気を付けて水泳を行いたいと思います。